

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月23日

計画の名称	7 快適な住環境のまちづくりに向けた社会基盤づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	八幡平市												
計画の目標	1 道路交通基盤の充実による地域内の連携強化を進めるとともに観光ルートの充実やネットワークの強化など、地域の活力源となる道路網の整備を推進する。 2 道路改築に合せ、学校指定となっている路線について、歩行者及び児童・生徒の安全を確保するため歩道の整備を推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,414	A	2,229	B	128	C	57	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	2.36	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	産業、観光、地域間連携等を支える道路のアクセス時間短縮の向上 整備による時間短縮効果であり、整備前及び整備後の現地走行調査により、以下の式で算出する。 $100 - (\text{整備後走行時間} / \text{現況走行時間}) \times 100 (\%)$	0%	25%	47%
2	学校指定通学路等の歩道整備率 学校指定通学路等における歩道の整備率であり、以下の式で算出する。 当該計画歩道整備済延長 / 当該計画歩道整備予定延長 $\times 100 (\%)$	0%	23%	82%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	都道府 県道	改築	(一) 焼走り線・平笠工 区	改良舗装L = 132m	八幡平市						48	-	
	A01-002	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村 道	交安	(1) 北切線	改良舗装L = 130m	八幡平市						43	-	
	A01-003	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村 道	交安	(1) 山子沢線	歩道設置L = 230m	八幡平市						89	-	
	A01-004	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村 道	改築	(1) 中田野駄森線	改良舗装L = 1,480m	八幡平市						23	-	
	A01-005	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村 道	交安	(他) 大更中央線	改良舗装L = 500m	八幡平市						173	-	
	A01-008	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村 道	改築	(他) 鴨志田線ほか7路 線	現道拡幅L = 3,700m	八幡平市						152	-	
	A01-009	S街路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	S街路	改築	(1) 大更駅前線	現道拡幅L = 370m	八幡平市						606	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-010	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村道	改築	(2)夏間木線ほか9路線	現道拡幅L=740m	八幡平市						230	-	
	A01-011	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村道	改築	大更駅自由通路	自由通路L=30m	八幡平市						748	-	
	A01-012	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村道	改築	大更駅西口駅前広場整備事業	駅前広場A=5,000m ²	八幡平市						71	-	
	A01-013	道路	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村道	修繕	市道帷子線外整備事業	道路面補修 L=2,000m	八幡平市						46	-	
												小計						2,229	
												合計						2,229	

C 効果促進事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	C01-001	区画	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村 道	改築	大更駅前線沿道整備土地 区画整理事業	区画整理A=3.8ha	八幡平市						29	-		
		(1)大更駅前線及び(2)夏間木線ほか9路線の整備と併せて実施することにより、沿道の土地の整形化と不規則交差点の解消及び沿道の土地利用増進が期待される。																		
	C01-002	施設整備	一般	八幡平市	直接	八幡平市	市町村 道	改築	大更駅西口駅前広場整備 事業	駅前広場A=5,000㎡	八幡平市							28	-	
		道路整備と併せて交通結節点において、駅前広場を整備することにより、道路の安全で円滑な通行を確保するとともに、交通機関間の連携を強化し、観光客や市民の利便性の向上を図る。																		
												小計						57		
											合計						57			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業実施機関の決算が確定した後、八幡平市建設課において目標の達成状況やその要因を確認、取りまとめを行い事後評価を実施	令和4年5月
	公表の方法 八幡平市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画どおりには進捗していない状況ではあるが、改良部分については道路のアクセス時間短縮に向上がみられた。 ・歩道整備により通学者等の安全が図られ、安心な通行が確保された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・大更駅自由通路の開通により、駅利用者のアクセス性が向上した。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・残事業については、社会資本整備総合交付金（防災・安全社会資本整備交付金）により継続して整備を進め、事業進捗を図る。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	47%
	最終実績値	45%
事業量に対して必要な交付金等予算が確保できなかったことにより、当初計画で想定していたよりも事業進捗に遅れが生じたため。		
2	最終目標値	82%
	最終実績値	126%
当初計画で想定していたよりも前倒しで事業が進捗したため。		